委員会提出議案第3号

東広島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について

東広島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和6年6月10日提出

提出者 東広島市議会議会運営委員会
委員長 石原賢治

東広島市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例

東広島市議会の個人情報の保護に関する条例（令和5年東広島市条例第3号）の一部を次のように改正する。

第52条から第54条までの規定中「懲役」を「拘禁刑」に改める。

附 則

- 1 この条例は、令和7年6月1日から施行する。
- 2 この条例の施行前にした行為の処罰については、なお従前の例による。

(提案理由)

刑法(明治40年法律第45号)の一部改正に伴い、罰則に係る刑の種類について用語の整理を行うとともに、所要の経過措置を定めるため、この条例案を提出するものである。

(根拠法令)

地方自治法(昭和22年法律第67号)

第14条

- ③ 普通地方公共団体は、法令に特別の定めがあるものを除くほか、その条例中に、条例に違反した者に対し、二年以下の拘禁刑、百万円以下の罰金、拘留、科料若しくは没収の刑又は五万円以下の過料を科する旨の規定を設けることができる。